

あなたの肝臓、大丈夫？



肝炎ウイルス エキノコックス症

検診を受診しましょう！



市では、次のとおり肝炎ウイルス及びエキノコックス症の検診を実施します。万が一の場合の早期発見・早期治療を行うためにも、ぜひ受診しましょう！

とき・ところ

▼実施日

11月24日(水)～26日(金)

▼受付時間

- ① 10時～11時30分
- ② 13時30分～16時30分
- ③ 17時～17時30分(11月24日のみ受付)

▼実施場所 歌志内市立病院

検診対象者

▼肝炎ウイルス検診

昭和46年3月31日以前に生まれた市民で、肝炎ウイルス検診を受けたことがない方

▼エキノコックス症検診

小学3年生以上の市民で、

5年以上エキノコックス症検診を受けていない方

検診料金

▼肝炎ウイルス検診

800円(市民税非課税世帯は200円)

▼エキノコックス症検診

無料

検診内容

肝炎ウイルス・エキノコックス症検診ともに血液検査

申し込み

11月15日(月)までに、保健予防グループ(☎423213)へ

肝炎とは？

肝臓の病気といえばお酒の飲み過ぎを思い浮かべる人が多いと思いますが、実は日本人の肝臓病の約8割はウイルスによる肝炎なのです。

日本ではC型肝炎に約200万人、B型肝炎に約150万人感染していると推定されています。

感染していても多くは自覚

症状がありませんが、次第に肝硬変や肝がんへ進行してしまふ人もいます。

今日では医療技術や知識の進歩から、新たに感染する人は少なくなりましたが、現在40歳以上の人は、過去において気づかぬうちに感染しているおそれがあります。

40歳以上で肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は、ぜひこの機会に受診しましょう。

エキノコックス症とは？

エキノコックス症は、早期に発見し治療を開始すれば完治しますが、自覚症状が出るまでに数年から数十年かかることから、気づいたときには病気がかなり進行していることが多く、放っておくと命に関わることもある病気です。

実際に感染した人の中にはキツネなどと接触したことなく、感染するような覚えはなかったと言う方もいますので、どなたでも安心はできません。5年に1度は検査を受けましょう。



■肝炎の感染経路・特徴

特 徴	感 染 経 路
<p>主な症状は全身のだるさやほきけ、黄だんなど。症状に気づかないこともある。普通は一過性で治るが、母子感染の場合は慢性化しやすい傾向にある。</p>	<p>B 型肝炎 ウイルスに汚染された血液やだ液、体液などの分泌物を介して感染する。</p>
<p>主な症状はB型肝炎とほぼ同じだが、感染者の約70%が慢性化。その一部はさらに肝硬変、肝がんと症状が進む。</p>	<p>C 型肝炎 B型肝炎と同様、体液などを介して感染するが、感染力が低く性交渉での感染や母子感染はまれ。</p>

ストーブは、正しく安全に使用しましょう！

朝晩の冷え込みも厳しさを増し、本格的にストーブを必要とする季節になりました。北国に生活する私たちにとって欠かすことのできないストーブも、取り扱いを間違つと恐ろしい火災を引き起こす原因になります。

冬を安全に、安心して暮らすことができるよう、ストーブは定期的に点検するとともに、次のことに注意して使用しましょう。

〈消防本部予防・保安グループ ☎ 4233255〉



ストーブを安全に使用するポイント

- ストーブの上方に洗濯物を干さない！
- ストーブの周りに紙や衣類など燃えやすいものを置かない！
- ストーブは壁や家具、カーテンなどの可燃物から離して設置する！
- ストーブのそばでスプレーを使わない！
- 外出するときや寝るときは必ず火を消す！

ポータブルストーブはここに注意！

- 給油は必ず消火してから行う！
- 給油後はタンクのキャップがしっかりと閉まっているか確認する！
- ガソリンを保管している方は、灯油と間違えないように必ず専用の容器に入れ、品名を書いておく！
- 取扱説明書をよく読み、記載されている危険な使い方は絶対にしない！

電気火災増加中 ご注意ください！

もはや日常生活に欠かすことのできないエネルギーとなった「電気」ですが、ここ最近、電気製品に関わる火災発生件数が増加傾向にあります。

その原因のひとつは、使用者の不注意や維持管理不足、または長年の使用による性能の劣化によるものです。

そこで今一度、電気製品の取り扱いについて考えてみましょう。〈消防本部予防・保安グループ ☎ 4233255〉

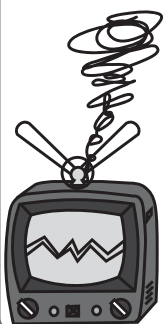
電気火災を防ぐには

- 電気製品は取扱説明書をよく読んでから使用する！
- ▽ とくに「△警告」と書かれた禁止事項は読んでおきましょう。
- コードを家具の下敷きにしたり、無理に折り曲げたりして傷つけない！
- コードを束ねたり、ねじれたまま使用しない！
- プラグを抜くときはコードを引っ張らず、プラグ本体を持って抜く！

▽ コードに無理をかけると内部で断線し、火花発生や皮膜溶解⇒ショート⇒火災となる恐れがあります。

■ 使わない電気製品のプラグはコンセントから抜く！

※本場に古い電気製品は思い切つて処分することも必要です。電気製品には耐用年数があり、永久に使用できるものではありません。





ご存じですか？

除雪ヘルパー派遣サービス

市では、体力や身体的に除雪が困難な高齢者世帯に対し、除雪ヘルパーを派遣します。対象要件などは次のとおりですので、ぜひご利用ください。

へ地域包括支援センター ☎423213

- ▼対象世帯 65歳以上のひとり暮らしまたは夫婦のいずれも65歳以上の世帯で、住居付近に扶養義務者（お子さんなど）が居住していないため、除雪の援助を受け
- ▼派遣期間 12月～翌年3月
- ▼申請方法及び決定 11月12日（金）までに各地域の民生委員へ申請してください。後日、地域包括支援センター

除雪ヘルパーを募集します！

市では、除雪ヘルパーとして活動いただける方を次のとおり募集します。皆さんのご協力をお願いします。

- ▼応募資格 健康な方であればどなたでも構いません
- ▼その他 活動時間に応じて委託費用をお支払いします
- ▼応募 11月8日（月）までに地域包括支援センターへ

屋根の雪下ろしなどにも除雪経費を助成

市では、自分で屋根の雪下ろしなどができずに困っている高齢者世帯などに対し除雪経費を助成します。

- ▼対象世帯 市内に扶養義務者（お子さんなど）が居住していない65歳以上の高齢

者が実態調査を行い、ヘルパーの派遣を決定します。

▼費用の負担 年額10,000円

▼ヘルパー派遣の要領 積雪がおよそ15cm程度になったとき、玄関から通路（幅1m程度）を確保するために派遣します。このため、少量の積雪時には派遣しませんのでご承知ください。

者世帯及び心身障がい者世帯または母子・寡婦世帯で、経済的に困っている方

▼除雪の範囲

▽屋根から雪を下ろし、除雪するまで

▽住居の周りに積もった雪が、万一の際に危険と認められる状態にある場合の除雪

▼助成の割合 除雪に要した経費の5割を助成

▼問い合わせ・申し込み先 地域包括支援センター

広報アンケートに寄せられた

ご意見等に回答します

本年度の広報アンケートに寄せられた市政等に対するご意見の一部にお答えします。

■若者定住化について歌志内市独自のものを

住宅改修促進助成事業や現在検討中の宅地分譲などについて、本市独自の定住化施策として進めています。

また定住化の動機付けとして、雇用の場の確保を図る企業誘致や新たな産業の創出を進めています。

■窓口に来た市民に対し、きちつとあいさつできる職員

の育成を

■市民がいる前での職員同士の会話が、呼び捨てなどできちつとしていない

新規採用時の研修会などで接遇の基本を学んでいます。市民の皆様が気持ちよく市役所を利用していただくため、あらためて全職員に対して接遇のマナーについて周知徹底し、意識の向上を図ります。

■滞納者の厳正な取り扱いを 市では、税の未納を続ける方への昼夜を問わない訪問をはじめ、相談にも応じていた

だけない方には、財産等を調査のうえ差押えなどの強制執行を行っています。

今後、税を負担できないのに納税しない方、納税に対する誠意の認められない方には、法に基づく断固たる措置をとって参ります。

■老人の対策を福祉として捉えるのではなく、グループ活動に参加させる企画を

本市では高齢者の皆様に参加いただく福祉事業として、高齢者スポーツ大会・老人クラブ講話会などを、介護予防

や生きがいづくり事業として、元気はつらつ教室・介護予防出前講座、高齢者大学などを開催しています。

今後高齢者の皆様は健康に生活できるよう、事業内容の充実に向けて参ります。